[f 2015-01]

東京港野鳥公園のチョウ・ガ類

高桑正敏・太田祐司・寺山 守・岸本年郎

東京都大田区東海に位置する東京都立東京港野鳥公園で2013年6月から2014年10月にかけて確認されたチョウ類とガ類を報告する。当公園は東京湾の埋め立て地に整備された海上公園の1つで1978年に開園され、約25ha(水域を含む)の面積を有している。中央卸売市場や工場群、東京湾岸道路に隣接しているものの、園内に入ると静寂な里山的ないし水辺景観が広がり、野鳥の好観察地としてよく知られる。今回の調査は、東京都港湾局の了解を得て都立東京港野鳥公園の指定管理者と協定を締結し、昆虫相や外来種調査を目的に実施したものであるが、本来は、本公園内における昆虫を含む生物の採集は、原則として禁止されている。

以下,確認種目録を示すが,ガ類のうち高桑採集の個体はすべて岸田泰則氏に同定をお願いした。また便宜上, 偶産種や明らかな外来種, それに外来の個体群と思われる種も一緒に扱う。種の配列と和名・学名は原則としてチョウ類は白水編(2006), ガ類は中島・山本(2004)に従った。得られた採集・目撃データは一部に限った種もあり,また記録者は高桑正敏(Ta),太田祐司(O),寺山守(Te),岸本年郎(KT),酒井香(S),岸本圭子(KK)のように略記した。東京都区部でのレッドデータブック記載種(東京都環境局自然環境部編,2013)はそのランク(区部 RL と略)を示した。標本は東京港野鳥公園と神奈川県立生命の星・地球博物館のほか、採集者が管理している。

本文に先立ち、ガ類を同定してくださった岸田泰則氏、東京港野鳥公園での調査の便宜を図ってくださった園長はじめ多くの方々に心からのお礼を申し上げる。さらに著者には含まれていないが、酒井香氏と岸本圭子博士には共に調査を行っていただき、採集データを提供していただいた。記して感謝申し上げる。

チョウ類

当公園周辺のチョウ類の公表記録は、これまで猪又(1984)の5種、田中(1997a)における13種があり、また倉地・久保田編(2014)には2011年の大田区内の海上公園地区における28種の記録が掲載されている。このほか、東京港野鳥公園ボランティアによる写真映像記録等があるが、今回は採用しないこととした。

なお、和名の後に**印が付されている種は倉地・久保田編 (2014) に大田区の記録が、*印は同じく大田区の東京港海上公園における記録がそれぞれ掲載されていないものである。

アゲハチョウ科 Papilionidae

ジャコウアゲハ Byasa alcinous alcinous (Klug)

3 頭, 23. VI. 2013, Te; 2 頭目擊, 28. VI. 2013, Ta; 1 頭目擊, 5. VII. 2013, Ta; 2 頭目擊, 7. VIII. 2013, Ta; 1 頭目擊, 29. IX. 2013, Ta; 1 頭目擊, 9. V. 2014, Ta, 2 頭目擊, 20. VI. 2014, Ta; 1 頭, 23. V. 2014, KT; 1 頭目擊, 14. VII. 2014, Ta; 3 頭目擊, 25. VIII. 2014, Ta; 1 頭目擊, 8. IX. 2014, Ta.

記録された全データを示した。寄主植物であるウマノスズクサ類はごくわずかしか認められなかったが、個体数は少ないものの 5~9 月にかけてやや頻度高く見られた。

アオスジアゲハ Graphium sarpedon nipponum (Fruhstorfer)

3 頭, 23. VI. 2013, Te: 多数目擊, 14. VII. 2013, Ta; 多数目擊, 7. VIII. 2013, Ta; 多数目擊, 29. IX. 2013, Ta; 少数目擊, 9. V. 2014, Ta.

個体数は非常に多く、本公園でもっともふつうに見かける種の1つ。

アゲハ Papilio xuthus xuthus Linnaeus

数頭目擊, 23. VI. 2013, Ta; 数頭目擊, 14. VII. 2013, Ta; 数頭目擊, 7. VIII. 2013, Ta; 2 頭目擊, 9. V. 2014, Ta; 数頭目擊, 9. VI. 2014, Ta.

キアゲハ Papilio machaon hippocrates C. & R. Felder

1頭目擊, 23. VI. 2013, Ta; 1頭, 16. VI. 2014, O; 1頭目擊, 25. VIII. 2014, Ta.

ナガサキアゲハ** Papilio memnon thunbergii von Siebold

1頭目擊, 14. VII. 2013, Ta; 1頭目擊, 14. VII. 2014, Ta; 1頭目擊, 22. VII. 2014, Ta.

モンキアゲハ** Papilio helenus nicconicolrus Butler

1 頭目撃、5. VII. 2013、Te; 2 頭目撃、14. VII. 2013、Ta; 1 頭目撃、14. VII. 2014、Ta.

クロアゲハ Papilio protenor demetrius Stoll

- 1 頭目擊, 28. VI. 2013, Ta; 1 頭目擊, 14. VII. 2014, Ta; 1 頭目擊, 22. VII. 2014, Ta; 1 頭目擊, 7. VIII. 2014, Ta

カラスアゲハ* Papilio dehaanii dehaanii C. & R. Felder

1頭目擊, 14. VII. 2013, Ta.

以上のアゲハ属 6 種は、アゲハを除けば個体数は非常に少ないように思える。これは栽培ミカン類を含め、寄主植物(キアゲハを除く)であるミカン科が少ないことと関連しているのかもしれない。

シロチョウ科 Pieridae

モンシロチョウ Pieris rapae crucivora (Boisduval)

数頭目擊, 23. VI. 2013, Ta; 数頭目擊, 14. VII. 2013, Ta; 数頭目擊, 7. VIII. 2013, Ta; 1頭目擊, 29. IX. 2013, Ta; 数頭目擊, 10. IV. 2014, Ta; 1 頭, 10. X. 2014, Te.

スジグロシロチョウ Pieris melete (Ménétriès)

1頭, 10. X. 2014, Te.

かなり意識していたつもりだが、上記の上例しか確認できなかった。

キタキチョウ Eurema mandarina (de l'Orza)

1頭目擊, 16. VI. 2013, Ta; 1頭目擊. 7. VIII. 2013, Ta; 1頭目擊, 29. IX. 2013, Ta; 2頭目擊, 10. IV. 2014, Ta; 4頭, 10. X. 2014, Te.

モンキチョウ Colias erate poliographus Motschulsky

数頭目擊, 29. IX. 2013, Ta; 1 頭目擊, 9. V. 2014, Ta: 数頭目擊, 14. VII. 2014, Ta; 1 頭目擊, 25. VIII. 2014, Ta; 2 頭, 10. X. 2014, Te.

シジミチョウ科 Lycaenidae

ウラギンシジミ Curetis acuta paracuta de Nicéville

数頭目擊, 7. VIII. 2013, Ta; 多数目擊, 29. IX. 2013, Ta; 1 頭目擊, 20. VI. 2014, Ta; 2 頭目擊, 14. VII. 2014, Ta; 6 頭, 10. X. 2014, Te.

ムラサキシジミ Narathura japonica japonica (Murray)

1頭目擊, 22. X. 2013, Ta; 1頭目擊, 20. VI. 2014, Ta; 数頭目擊, 22. VII. 2014, Ta; 2頭, 10. X. 2014, Te; 1頭, 27. X. 2014, Ta.

ムラサキツバメ Narathura bazalus turbata (Butler)

1頭目擊, 25. VIII. 2014, S; 2頭, 10. X. 2014, Te; 1頭, 27. X. 2014, Ta.

寄主植物であるマテバシイは多いが、10月を除けばほとんど確認できなかった。

アカシジミ** Japonica lutea lutea (Hewitson)

1頭目擊, 23. V. 2014, KT; 1頭目擊, 6. VI. 2014, Ta.

区部 RL で DD (情報不足) に位置づけられている。本公園関係者によれば、毎年少なからず見られるというが、2014 年は上記の確認例のみ。

ミズイロオナガシジミ* Antigius attilia (Bremer)

L頭, 9. VI. 2014, O.

区部 RL で留意種に位置づけられている。上記の日にはいくつか目撃されている。本公園関係者によれば、毎年確認されるという。

ベニシジミ Lycaena phlaeas daimio (Matsumura)

2 頭目擊, 16. VI. 2013, Ta; 1 頭, 23. VI. 2013, Te; 3 頭目擊, 10. IV. 2014, Ta; 2 頭目擊, 22. VII. 2014, Ta.

ヤマトシジミ Zizeeria maha argia (Ménétriès)

多数目擊、16. VI. 2013、Ta; 多数目擊、14. VII. 2013、Ta; 多数目擊、7. VIII. 2013、Ta; 多数目擊、29. IX. 2013、Ta; 1 頭目擊、10. IV. 2014、Ta; 1 頭, 10. X. 2014、Te.

ツバメシジミ Everes argiades argiades (Pallas)

1頭, 23. VI. 2013, Te; 1頭目擊, 14. VII. 2013, Ta; 少数目擊, 29. IX. 2013, Ta; 数頭目擊, 10. IV. 2014, Ta.

ルリシジミ Celastrina argiolus ladonides (de l'Orza)

数頭目擊, 16. VI. 2013, Ta; 1 頭, 14. VII. 2013, Te; 少数目擊, 7. VIII. 2013, Ta; 少数目擊, 29. IX. 2013, Ta; 1 頭, 9. V. 2014, Ta; 多数目擊, 10. IV. 2014, Ta.

ウラナミシジミ Lampides boeticus (Fabricius)

多数目擊, 22. X. 2013, Ta; 1 頭目擊, 8. IX. 2014, Ta; 1 頭, 10. X. 2014, Te; 数頭目擊, 8. IX. 2014, Ta.

タテハチョウ科 Nymphalidae

ヒメアカタテハ Vanessa cardui cardui (Linnaeus)

1頭目擊, 29. IX. 2013, Ta.

上記のみ。

キタテハ Polygonia c-aureum c-aureum (Linnaeus)

L頭目擊, 23. VI. 2013, Ta; 2頭目擊, 29. IX. 2013, Ta; 2頭目擊, 10. IV. 2014, Ta; 1頭目擊, 25. IV. 2014, S; 2頭, 10. X. 2014, Te.

ヒオドシチョウ** Nymphalis xanthomelas japonica (Stichel)

1頭目擊, 10. IV. 2014, Ta; 1頭, 9. VI. 2014, O.

上記のみ。2014年は東京都や神奈川県では各地で確認情報が寄せられている。区部 RL で DD (情報不足) に位置づけられている。

ルリタテハ Kaniska canace nojaponicum (von Siebold)

2 頭目撃, 10. IV. 2014, Ta; I 頭目擊, 25. IV. 2014, S.

コミスジ* Neptis sappho intermedia W. B. Pryer

1頭, 9, V. 2014, Ta.

上記のみ。最近になって都内各地での再発見が相次いでいる。

ゴマダラチョウ Hestina japonica japonica (C. et R. Felder)

2 頭目擊, 28. VI. 2013, Ta; 4 頭, 14. VII. 2013, Ta; 1 頭目擊, 7. VIII. 2013, Ta; 1 頭, 14. VII. 2014, Ta; 3 頭目擊, 25. VIII. 2014, Ta.

個体数はそれほど少なくはないが、確認できたのは 6 月下旬~8 月下旬に限られていた。また通常よりも小型の個体が多い。田中(1997a)に記録がない点は興味深い。

アカボシゴマダラ Hestina assimilis assimilis (Linnaeus)

3 頭, 16. VI. 2013, Ta; 7 頭, 14. VII. 2013, Ta; 1 頭, 9. VI. 2014, Ta; 1 頭, 7. VIII. 2014, Ta; 1 頭, 25. VIII. 2014, Ta.

上記は採集した個体を示したが、個体数はかなり多く、2014年の場合は5月9日から10月27日まで、本公園を訪れるたびに確認できた。

サトキマダラヒカゲ** Neope goschkevitschii (Ménétriès)

2 頭目擊, 23. VI. 2013, Ta; 2 頭, 9. VI. 2014, Ta; 数頭目擊, 20. VI. 2014, Ta; 数頭目擊, 7. VIII. 2014, Ta; 多数目擊, 25. VIII. 2014, Ta.

田中(1997a)を含め、大田区埋立地における記録はなかったので、ごく最近になって定着した可能性がある。

アサギマダラ** Parantica sita niphonica (Moore)

2頭, 10. X. 2014, Te.

上記のみ。寄主植物のガガイモ科は確認できなかった。

セセリチョウ科 Hesperiidae

ダイミョウセセリ** Daimio tethys tethys (Ménétriès)

L頭目擊, 14. VII. 2014, KT.

上記のみ。近年は都区部での減少がいちじるしい。

キマダラセセリ** Potanthus flavus (Murray)

1頭, 23. VI. 2013, Ta; 2頭目擊, 28. VI. 2013, Ta; 1頭, 9. VI. 2014. Ta.

6月だけに確認されている。個体数は少ない。

チャバネセセリ Pelopidas mathias oberthueri Evans

1頭, 16. VI. 2013, Ta; 2頭目擊, 14. VII. 2014, Ta; 2頭, 10. X. 2014, Te; 1頭, 8. IX. 2014, Ta.

イチモンジセセリ Parnara guttata guttata (Bremer & Grev)

多数目擊、29. IX. 2013, Ta; 1 頭目擊、9. V. 2014, Ta; 1 頭目擊、14. VII. 2014, Ta; 2 頭, 10. X. 2014, Te; 少数目擊、14. XI. 2014, Ta.

上記の 35 種が確認された。ただし、ナガサキアゲハ、ムラサキツバメ、アカボシゴマダラの 3 種は最近になって関東地方に侵出し定着した外来種(高桑. 2012)であり、またアサギマダラはいわゆる偶産種と見なされる。さらに、アカシジミやミズイロオナガシジミのように都区部の在来種個体が自力で到達し、発生しているとは考えにくい種や、ダイミョウセセリのように 2000 年以前に大田区から姿を消したと推定される種も確認されているうえ、大田区には放蝶を試みる組織があるという情報も聞いているので、人為的な由来に基づく種も少なくないであろう。そのため、在来種(自然分布種)として取り扱うべき種数はけっして多くない。

種構成としては、アゲハチョウ科が充実して確認されるなど、明治神宮の最近の調査結果(高桑・佐藤、2013)によく似る一方で、ジャノメチョウ亜科はサトキマダラヒカゲ1種にとどまっている(過去の大田区埋立地全体を含めて)点が興味深い。

田中 (1997a) に東京港野鳥公園から記録のある 13 種のうちではギンイチモンジセセリが、また 倉地・久保田 (2014) に海上公園地区として記録がある 28 種のうちではツマキチョウ、クロマダラソテツシジミ (外来種)、アカタテハ、ツマグロヒョウモンの 4 種が、それぞれ今回の調査では確認できなかった。

ガ類

本分類群を目的とした夜間のライトトラップは1回も行わず、偶然に目視できたものを採集するにとどまった。このため、得られた種は非常に少なく、わずか19種にとどまっていて、本公園に生息が予測される多くの種が確認されていない。

大田区内の埋立地におけるこれまでのまとまった記録としては, 岸田(1984)の 8 種と田中(1997b)

の30種強があり、後者は湿地のガ類を注目し、その侵入経緯について注目している。今回得られたものはビロードハマキやオオモモブトスカシバ属2種、ツメクサガをはじめ、大半が当地から未記録である。

ハマキガ科 Tortricidae

ビロードハマキ Cerace xanthocosma Diakonoff 1頭, 29. IX. 2013, Ta.

ヒロズコガ科 Tineidae

マダラマルハヒロズコガ Gaphara conspersa (Matsumura) 2 幼虫、7. III. 2014、Te.

スカシバガ科 Sesiidae

コスカシバ Synanthedon hector (Butler) I 頭, 14. VII. 2013, Te.

オオモモブトスカシバ Melittia sangaica (Moore)

3 頭, 23. VI. 2013, Te; 1 頭, 14. VII. 2014, Ta.

シタキモモブトスカシバ Melittia inouei Arita

2頭, 14. VII. 2014, Ta; 1頭, 22. VII. 2014, Ta.

マダラガ科 Zygaenidae

ホタルガ Pidorus atratus Butler

2 頭, 23, VI, 2013, Te; 1 頭, 29, IX, 2013, Te.

2013 年は 6 月と 7 月に非常に多数の個体が出現したが、秋の個体はそれほどでなく、また 2014 年の発生数は多くなかった。

シャクガ科 Geometridae

カギバアオシャク Tanaorhinus reciprocate cofuciaria (Walker)

1頭, 14. VII. 2013, Te.

クロスジオオシロヒメシャク Problepsis diazoma Prout

2 頭, 23. VI. 2013, Te.

ユウマダラエダシャク Abraxas miranda miranda Butler

1頭, 23. VI. 2013, Te.

スズメガ科 Sphingidae

サザナミスズメ Dolbina tancrei Staudinger

1頭, 25. VIII. 2014, Ta.

トビイロスズメ Clanis bilineata tsingtauica Mell

1 頭撮影, 25. VIII. 2014, KK.

ウンモンスズメ Callambulyx tatarinovii gavyae Byrk

1 頭目撃, 16. VI. 2013, KT.

オオスカシバ Cephonodes hylas (Linnaeus)

1 頭目擊, 7. VIII. 2013, Te.

ホシホウジャク Macroglossum pyrrhosticta Butler

1 頭, 29. IX. 2013, Ta.

ドクガ科 Lymantriidae

マイマイガ Lymantria dispar japonica (Motschulsky)

1♀2♂, 23. VI. 2013, Te.

2013・2014年ともに非常に多数の個体が発生した。

ゴマフリドクガ Somena pulverea (Leech)

1頭, 14. VII. 2013, Te.

ヤガ科 Noctuidae

ツメクサガ Heriothis maritima adaucta Butler

1頭, 23. VI. 2013, Ta.

ウスチャヤガ Xestia dilatata (Butler)

1頭, 22, X. 2013, Ta.

オオシマカラスヨトウ Amphipyra monolitha Guenée

1頭, 7. VIII. 2014, Te.

参考文献

- 猪又敏男、1984、大田区の蝶、大田区公害環境部公害対策課編、大田区自然環境保全基礎調査報告書 大田区の昆虫、pp. 5-11. 東京都大田区、東京.
- 岸田泰則, 1984. 大田区の蛾. 大田区公害環境部公害対策課編. 大田区自然環境保全基礎調査報告書 大田区の昆虫, pp. 13-19. 東京都大田区, 東京.
- 倉地 正・久保田繁男編、2014. 東京都蝶類データ集 2014「新版東京都の蝶」資料編. 295pp. 西多摩 昆虫同好会。
- 中島秀雄・山本光人、2004. チョウ目 (ガ類). 神奈川県昆虫誌、pp. 907-1158. 神奈川昆虫談話会、小田原
- 西多摩昆虫同好会編, 2012. 新版東京都の蝶. 198pp. けやき出版、立川.
- 白水 隆, 2006. 日本産蝶類標準図鑑. 336pp. 学習研究社. 東京.
- 高桑正敏、2012. 日本の昆虫における外来種問題 (3) 外来種と偶産種とをめぐって. 月刊むし、(501): 36-42.
- 高桑正敏・佐藤岳彦、2013. 明治神宮の蝶. 鎮座百年記念第二次明治神宮境内総合調査報告書、pp. 361-373. 明治神宮社務所、東京.
- 田中 剛, 1997a. 大田区のチョウ類 (チョウ目). 大田区環境部環境保全課緑化係編, 大田区自然環境保全基礎調査報告-大田区の昆虫-, pp. 96-109. 大田区、東京.
- 田中 剛, 1997b. 大田区のガ類 (チョウ目). 大田区環境部環境保全課緑化係編、大田区自然環境保全基礎調査報告-大田区の昆虫-, pp. 195-203. 大田区、東京.
- 東京都環境局自然環境部編. 2013. レッドデータブック東京 2013~東京都の保護上重要な野生生物種 (本上部)解説版~, 655pp. 東京都環境局自然環境部.
- (高桑正敏: 236-0031. 横浜市金沢区六浦 3-16-9: 太田祐司: 135-0064. 東京都江東区青海 2-4-24. 青海フロンティアビル 10F 東京港埠頭(株)公園事業室: 寺山 守: 339-0054. さいたま市岩槻区仲町 2-12-29: 岸本年郎: 422-8017. 静岡市駿河区大谷 5762 ふじのくに地球環境史ミュージアム)